

色彩学

科目ナンバ 0F111
総合基礎 選択 2単位

北嶋 秀子

1. 授業の概要(ねらい)

「色彩学」とは「色彩科学」、すなわち色彩を科学的に解明し、自然科学から人文科学までを横断的に含む学際的な学問です。

これらを学ぶことによって、色彩に関して幅広い知識の修得が可能となります。この授業では特に「光と色」・「色の表示方法」・「色彩調和論」など色彩学の基礎知識を修得することができます。

なお、この授業は総合基礎科目の学修目標1,3,4に関連します。また、この授業は主に講義形式ですが、適宜グループワークと実習を実施します。

2. 授業の到達目標

この授業の主たる目標は、以下の通りです。

- 1) 「光と色」について理解し、その関係を説明することができる。
- 2) 「色の表示方法」において、2つの表色系を理解し、説明することができる。
- 3) 「色彩調和論」を理解し、それに則った配色ができる。

3. 成績評価の方法および基準

課題・レポートなどの提出物: 30%

期末試験: 70%

計100%で評価します。

期末試験・・・解答例・解説をLMSにアップします。

4. 教科書・参考文献

教科書

大井義雄・川崎秀昭著 『色彩』ISBN 978-4-901355-27-8 日本色研事業(株)

5. 準備学修の内容

パワーポイントを用いて授業を行い、資料は必要に応じて配布します。

授業の概要は、前もってLMSに掲載します。LMSを確認し、予習(60分)をして授業に臨んでください。また、課題の制作やレポート作成などに復習(60分)が必要です。

授業は「新配色カード199a」(¥780 日本色研事業)を使用しながら進めます。その他にスケッチブック(172×250mm)・のり・はさみ・定規などが必要です。第3回までに用意し、持参してください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、授業計画の説明
予習: 小学館の『日本国語大辞典』で「色」の項をひき、その意味をすべて調べておく。
復習: 「色のはたらき」について、説明するレポートを作成する。
- 【第2回】 光と色(1)光とは何か、光の性質と色
予習: 「電磁波」と「スペクトル」(教科書2～3ページ)について調べ、ノートにまとめておく。
復習: 「光」・「分光分布」・「分光反射率曲線」について説明するレポートを作成する。
- 【第3回】 光と色(2)「眼のしくみ」と「混色」
予習: 教科書4～5ページを熟読し、ノートにまとめておく。
復習: 「網膜」の視細胞と色との関係について、説明するレポートを作成する。
- 【第4回】 色の表示(1)色の分類
予習: グループワークを行うので、色の分類方法を調べ、ノートにまとめておく。
復習: 色の分類方法に注目し、レポートを作成する。
- 【第5回】 色の表示(2)色の三属性
予習: グループワークを行うので、色の属性について調べ、ノートにまとめておく。
復習: 色相・明度・彩度について、説明するレポートを作成する。
- 【第6回】 色の表示(3)PCCS(日本色研配色体系)
予習: 「トーン」とは何か、その概念について調べ、ノートにまとめておく。
復習: 「PCCS」を説明するレポートを作成する。
- 【第7回】 色彩調和(1)配色の基本的な考え方、色相差による配色
予習: PCCSの「色相環とトーンの配置図」を整理し、覚えておく。
復習: 「色相差による2色配色」7例を作成し、次回提出する。
- 【第8回】 色彩調和(2)トーン差による配色
予習: 配布資料「PCCSトーンのイメージ」を熟読し、概要を理解しておく。
復習: 「トーン差による2色配色」6例を作成し、次回提出する。
- 【第9回】 色彩調和(3)自然の秩序と色彩調和
予習: 教科書48～49ページを熟読し、「色相の自然連鎖」について調べておく。
復習: 「色相の自然連鎖」に關係する配色5例を作成し、次回提出する。

- 【第10回】 色彩調和(4)古今東西の色彩調和論とジャッドの色彩調和論
予習: 代表的な「色彩調和論」を一つ調べ、その内容をノートにまとめておく。
復習: ジャッドの4つの色彩調和論の中から一つを色票で制作、説明文(200字程度)とともに、次回提出する。
- 【第11回】 色の表示(4)マンセル表色系
予習: 「マンセル表色系」について調べ、ノートにまとめておく。
復習: 「マンセル表色系」を説明するレポートを作成する。
- 【第12回】 色の表示(5)言葉による色表示(JIS慣用色名とJIS系統色名)
予習: 「色名」(基本色名・固有色名・慣用色名・系統色名)について調べ、ノートにまとめておく。
復習: 上記4つの色名について、それぞれ具体例を挙げて説明するレポートを作成する。
- 【第13回】 カラーユニバーサルデザイン
予習: 「ユニバーサルデザイン(UD)」について調べ、ノートにまとめておく。
復習: 「UD」と「色覚の多様性」について、関連性を含めて説明するレポートを作成する。
- 【第14回】 青と緑
予習: 日本における古代の色名について調べ、その概要をノートにまとめておく。
復習: 「バーリンとケイの基本色彩語」を説明するレポートを作成する。
- 【第15回】 まとめ
予習: 1～14回の授業を整理し、理解できなかった点を明らかにしておく。
復習: 1～14回のまとめを作成する。